

年間授業計画様式

日野高等学校 令和5年度 教科[公民] 科目[現代社会] 年間授業計画

教科：公民 科目： 現代社会 単位数：2単位
対象学年組： 第3学年（1組～7組）
教科担当者：（12組：三好）
使用教科書：（ 東京書籍 ）
使用教材：（ ）

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	現代社会と青年の生き方	生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現とキャリア開発を中心として、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。 青年期の課題として、今までの自分を振り返り、アイデンティティの確立に努める。	* 定期考査・出席状況・課題・提出物・授業態度などを総合して評価する。	0
			< 理解 > プリントの設問・空欄補充が的確にできているか。	2
			< 関心 > 発問に対して積極的に答えているか。 課題に対して積極的に取り組んでいるか。	2
			< 定着 > 授業導入部の振り返り学習において、 発問・空欄補充に的確に答えられているか。	2
			< 思考 > 自己の生き方に関する考察に積極的に取り組んでいるか。 プリントの設問に対する解答が十分に考えられているか。	0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月		よりよく生きることを求めて	哲学的思想・近代科学の考え方・日本人の思想などを学ぶことによって、 よりよく生きる生き方について考察する。 何人かの思想家・哲学者などを取り上げて学習する。	か。	2
					2
					2
					2
					0

	指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	民主政治とは	社会契約説の基本的な考え方を理解し、民主政治と国家のあり方について、個人と国家の関係の視点から考察する。		2
	日本国憲法と基本的人権	日本国憲法に定める国民主権・平和主義・基本的人権について学び、理解する。		2
	国会・内閣・裁判所	日本の政治の基本的な仕組みについて理解する。		2
				2
				0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月		政治参加と民主政治	民主政治における政治参加の重要性について理解し、新聞やニュースなどを通じて、現実の政治の動きについて関心を深める。		2
		国境をこえる経済	現代のグローバル化社会では、経済活動は国境を越えて自由に移動し、国際的な相互依存関係が深まるなかで形成されてきたことを理解する。		2
					0
					0
					0

	指導内容	科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月					0
					0
					0
					0
					0
					0

指導内容		科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	経済のしくみ	市場のしくみについて理解する 金融の仕組みと金融政策の内容を学習する。		2
	政府の経済的役割	財政の役割について理解する。 日本の財政政策の現状と問題点を学習する。		2
	変化する日本経済	戦後日本の景気循環とその背景について学習し、高度経済成長の諸要因 を労働力や技術進歩などの視点から理解する。		2
				2
				0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月		ボーダーレス化のなかの地域	地域統合の動きについて学習する。 頻発する地域紛争の背景について学び、共生に向けた努力を行うことが重要であることを理解する。		2
		国際社会の成立と戦後の動き	国際社会における国際法の重要性について学ぶ。 国際平和の実現や国際的な人権問題の解決に向けて、国際連合やNGOなどの果たす役割が増大していることを理解する。		2
					2
					2
					0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月		国際社会の課題	軍縮・環境・民族問題など現代世界が抱える課題について学ぶ。		2
		現代に生きるわたしたちの課題	「幸福・正義・公正」など現代社会における課題解決の基盤となる考え方について、生命・情報・環境などの問題を取り上げて学ぶ。		2
					2
					2
					0

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	現代に生きるわたしたちの課題		「幸福・正義・公正」など現代社会における課題解決の基盤となる考え方について、生命・情報・環境などの問題を取り上げて学ぶ。		2
					2
					2
					0
					0

指導内容		科目	の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	現代に生きるわたしたちの課題	「幸福・正義・公正」など現代社会における課題解決の基盤となる考え方について、生命・情報・環境などの問題を取り上げて学ぶ。			2
					2
					2
					0
					0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月					0
					0
					0
					0
					0

		指導内容	科目 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月					